

映画「二宮金次郎」読本

いまに生きる二宮金次郎

また、この男の出番がやってきた！

薪を背負い本を読みながら歩く少年は、銅像となってあまりに有名である。だがこの男が後に何を為したかは、あまり知られていない。

彼は少年時にしてすでに、人生を背負ったのである。泥を舐め、土を食って、不器用だ。

でも遠回りはしていない。

荒地を起こし、村を起こし、故郷の礎を築いたのである。

私たちはいま改めて、この男の登場を待っているのではないだろうか。

目次

映画「二宮金次郎」 配役	6
あらすじ・人物相関図	8
二宮金次郎 年表	10
二宮家 家系図	12
語句解説	13
監督 五十嵐匠プロフィール	16
映画「二宮金次郎」フォトギャラリー	17
監督インタビュー 五十嵐匠	24
「のぞき穴から、百姓の生活をこっそり見ている金次郎。その姿を知った瞬間、これは映画にしたい!と思った」	
出演者から届いた想い 合田雅吏 田中美里 榎木孝明	37
現代に生きる金次郎	
北海道豊頃町	41
北の大地の“金次郎”たち	
神奈川県小田原市	79
未来へ受け継がれていく金次郎の“こころ”	
栃木県日光市	97
終焉の地に息づく“尊徳”の遺産	
監督ノート	114
キャスト・プロフィール	118
制作スタッフ・協賛・協力一覧	120
一口サポーターの皆さん・クラウドファンディングご協力の皆さん一覧	125